

## 第 5 5 号議案

東大和市特別職職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例

上記の議案を提出する。

令和 7 年 1 1 月 2 8 日

提出者

東大和市長 和地 仁美

東大和市特別職職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例

東大和市特別職職員の給与等に関する条例（昭和５２年条例第３号）の一部を次のように改正する。

第３条第２項各号中「１００分の２４２．５」を「１００分の２４５」に改める。

第４条を次のように改める。

（旅費）

第４条 市長等が出張した場合の旅費の額は、別表第２のとおりとする。ただし、この条例の規定により出張することが当該出張における特別の事情により困難である場合には、鉄道賃及び宿泊費に限り必要な実費を支給することができる。

別表第２を次のように改める。

別表第２（第４条関係）

区分	旅費の額
鉄道賃	一般職の職員の例による。
船賃	
航空賃	
その他の交通費	
宿泊費（１夜につき）	１５，０００円を上限とした実費額
食卓料（１夜につき）	２，０００円
包括宿泊費	鉄道賃、船賃、航空賃、その他の交通費及び宿泊費の合計額
渡航雑費	一般職の職員の例による。

附 則

（施行期日等）

- この条例は、公布の日から施行する。ただし、第４条及び別表第２の改正規定並びに附則第４項の規定は、令和８年４月１日から施行する。
- この条例による改正後の東大和市特別職職員の給与等に関する条例（以下「改正後の条例」という。）の規定は、令和７年６月１日から適用する。

（期末手当の内払）

- この条例による改正前の東大和市特別職職員の給与等に関する条例の規定により支払われた期末手当は、改正後の条例の規定による期末手当の内払とみなす。

（旅費に関する経過措置）

- 改正後の第４条及び別表第２の規定は、令和８年４月１日以後に出発する出張に

ついて適用し、同日前に出発した出張については、なお従前の例による。